

外来担当医表

病院広報誌 秋号 No.43

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	内科	青山(龍) 高見	市原 川村	松本 山口	市原 青山(龍)	松本 青山(龍)	市原 松本
	整形外科 外科	岡庭	岡庭	岡庭	岡庭	院長 岡庭	第1.3院長 第2.4.5岡庭
	小児科	長江 木村	長江	長江 木村	木村	長江 木村	長江 木村
	検査	胃カメラ 腹部エコー 松本			胃カメラ 腹部エコー 松本 頸動脈エコー		
午後 14:00~16:00	内科	市原	青山(龍)	市原	松本	山本	
	整形外科 外科						
	小児科	長江	長江	予防接種 乳児健診	木村	木村	
	検査	大腸ファイバー 松本・川村 頸動脈エコー	心エコー 市原	胃ろう交換 工藤・松本 頸動脈エコー	心エコー市原 シャント・ PTA		
夕方 16:30~17:00	小児科	予防接種				予防接種	
夜間 17:30~19:30	内科	市原 第1.3.5越野 第2.4駒井		青山(龍) 小坂		松本 第1.3.5小野 第2.4加藤	
	整形外科 外科	岡庭 斉藤		勝野		院長 岡庭	
	小児科	木村		木村		長江	

周辺地図



<職員募集> 看護師・准看護師 担当 益田・青山 / 薬剤師 担当 青山 まで



笑顔

病院広報誌 秋号 No.43
平成28年12月発行
編集・発行/青山病院広報委員会

医療法人 青山病院

内科、胃腸科、循環器科、整形外科、外科、小児科、アレルギー科
リハビリテーション科、放射線科、血液透析センター
瀬戸市南山町1-53
TEL (0561) 82-1118
<http://www.seto-aoyama.jp>
小児科予約 <http://b.inet489.jp/aoyam1118/>



小児科予約用

基本理念

- ・思いやりと対話の医療を推進します。
- ・安全で納得できる医療を目指します。
- ・病める人々の権利とプライバシーを尊重します。

子供のB型肝炎ワクチンのお話

10月から乳児のB型肝炎ワクチンが定期接種となりました。これまでは任意接種で有料だったのですが、定期接種化され今後は無料になります。但し、対象は本年4月以降に出生した児からになるため、それ以前に生まれた児は任意接種となり、費用もかかります。無料になるのを待っていた（小児科外来でもそのように勧めていました）方もいるでしょうがごめんなさい。対象外であってもやはりワクチン接種を勧めます。世界の多くの国ではこのワクチンは既に定期接種となっているんです。

昔はB型肝炎はほとんどは母子感染でした。即ち、母がキャリア（ウイルスをずっと持っている方）の場合、（殆どは）出生時に感染していました。乳幼児期に感染すると高率にキャリア化し、将来的に肝硬変、肝臓がんの原因となっていました。これに対して1986年より母子感染予防事業が始まり出生時に必要な処置を行うことにより多くの感染をブロックし患者数の減少につながりました。これを続けていけばB型肝炎キャリアはいなくなるだろうと考えたものですが、そうはいきませんでした。一昔前までは、B型肝炎は乳幼児期に感染すると高率にキャリア化するが、ある程度の年齢になってからの感染では一過性の急性肝炎で済み、キャリア化し

小児科 木村 貢

ないと言われていました。感染したことを表すウイルス抗体価が後で上昇しますが、ウイルスそのものは検出されなくなったからです。

ところが近年、がんの治療などで免疫が低下した患者さんの中からB型肝炎を発症する例が見られるようになってきました。それらの患者さんは出生時に母子感染をしたわけでもなく、ごく最近感染したわけでもありません。即ち、いつかはわからないけどB型肝炎ウイルスに感染してキャリア化し、免疫の低下により潜んでいたウイルスが再活性化したのです。近年の報告ではB型肝炎ウイルスのある型ではキャリア化することがあるということが明らかになっています。

では、いつ感染したのでしょうか。血液などの体液を介して感染することは既にわかっていますが、その他の感染経路はよくわかっていません。前述の隠れキャリアの患者さんも実際、いつ罹患したかわからないといえます。

定期接種となって皆がワクチンを受けるようになればいずれ新規患者が減り、将来的にB型肝炎を撲滅することができます。詳しいことはどうぞ気軽に小児科外来で御相談ください。ワクチンのスケジュールの調整も行います。

B型肝炎ワクチン定期予防接種のお知らせ

平成28年10月1日から制度の改正により、B型肝炎ワクチンが定期予防接種となりました。

B型肝炎は、B型肝炎ウイルス感染によっておこる肝臓の病気です。B型肝炎ウイルスへの感染は、B型肝炎ウイルスに感染した血液等に接触した場合に、感染を起こすことがあり、一過性の感染で終わる場合と、そのまま感染している状態が続いてしまう場合（この状態をキャリアといいます）があります。経過の違いから急性肝炎と慢性肝炎があり、急性肝炎は稀に劇症化する場合もあるので注意が必要です。キャリアになると慢性肝炎になることがあり、そのうち一部の人では肝硬変や肝がんなど命に関わる病気を引き起こすこともあります。

ワクチンは、化学及血清療法研究所（化血研）の‘ビームゲン’とMSD株式会社‘ヘプタボックス’の2種類があり、いずれも組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来）です。B型肝炎ワクチンは長く世界中で使用されており、安全性の高いワクチンとして知られています。基本的には、3回の接種を同一の製剤で行うことが望ましいと考えられますが、切り替えて使用する場合であっても、定期の予防接種としての実施は可能です。当院では他のワクチンも含めた、予防接種のスケジュール調整も行っております。小児科外来で御相談ください。

対象者：生後1歳未満（ただし平成28年4月1日以降に生まれた方に限ります）

接種時期：標準的には生後2か月から生後9か月までです。

- 1回目：標準的には生後2か月から接種
- 2回目：1回目の接種後、27日以上の間隔をあけて接種（生後3か月）
- 3回目：1回目の接種から139日以上の間隔をあけて接種（生後7～8か月）

B型肝炎ワクチンのための予約はいりませんが、診察の予約をしてください。

～病院で見たあの道具～

これなあに？

病院で使われる道具を
クイズ形式で紹介します

この機械は何をするものでしょう？

ヒント

ある硬いものをカットする機械です。

答え

ギブスカッターです。

ギブスを除去するときに使用するカッターです。このカッターは回転しながらカットするのではなく、振動してカットするので、長時間一点に当てなければ皮膚を傷つけることはありません。



青山病院の風景 正面玄関横の銅像



正面玄関左手にある銅像は、青山病院創設者である青山健夫先生の父、青山繁太郎（あおやましげたろう）の銅像です。

青山病院は繁太郎の支援のもと、昭和33年7月1日、ベッド数20床で開院しました。